



研究会・研修会等への  
報告者・講師の派遣  
(平成27年1月～3月)

○「平成26年度JAにじ職員研修会」  
主 催 JAにじ(福岡県)  
と き 平成27年1月15日  
テーマ 協同組合の意義・役割  
とJAの在り方  
講 演 太田原 高昭  
(当研究所・顧問)

○「平成26年度人づくり研修会」  
主 催 JA筑紫(福岡県)  
と き 平成27年1月16日  
テーマ 協同組合の意義・役割

とJAの在り方  
講 演 太田原 高昭  
(当研究所・顧問)

○「平成26年度十勝地区JA役員研修会」  
主 催 平成26年度十勝地区JA組合長会  
と き 平成27年1月18日  
テーマ 戦後北海道の農協の歩み―十勝を中心に  
講 演 太田原 高昭  
(当研究所・顧問)

○「土別農作業支援対策研修会」  
主 催 JA北ひびき  
と き 平成27年1月26日  
テーマ 農業・農村が直面する課題のなかでとるべき選択肢  
講 演 黒澤 不二男  
(当研究所・顧問)

○「平成26年度JA非常勤理事研修会」  
主 催 JAカレッジ  
と き 平成27年1月28日  
テーマ 農協の大義  
講 演 太田原 高昭  
(当研究所・顧問)

○「平成26年報徳人づくりムラづくり研修会」  
主 催 公益財団法人北海道報徳社  
と き 平成27年1月28日  
テーマ 二宮尊徳の人物像と現代的解釈  
講 演 黒澤 不二男  
(当研究所・顧問)

講 演 太田原 高昭  
(当研究所・顧問)

○「平成26年度総代研修会」  
主 催 JAめむろ  
と き 平成27年2月5日  
テーマ 協同組合の意義・役割とJAの在り方  
講 演 太田原 高昭  
(当研究所・顧問)

○「平成26年度女性部研修会」  
主 催 JA北ひびき  
と き 平成27年2月19日  
テーマ 政府の農協改革をどう

○「平成26年度役員支部長研修会」  
主 催 JASマイル(東京)  
と き 平成27年2月2日  
テーマ 都市農協の役割と改革課題

見るか

講演 太田原 高昭

(当研究所・顧問)

活性化連絡協議会

とき 平成27年3月10日

テーマ 今後の農協の在り方と  
農業経営

○「地域再編整備事業意見交換  
会」

主 催

北海道開発局室蘭開発  
建設部

○「平成26年度空知地区研修会」

とき 平成27年2月20日

テーマ 伊達市農業の構造と今  
後の展開方向

とき 平成27年3月21日

講演 黒澤 不二男

(当研究所・顧問)

講演 太田原 高昭

(当研究所・顧問)

○「平成26年度冬期講座」

主 催 J A 十勝池田町

とき 平成27年2月27日

テーマ 農協改革と協同組合の  
目的

目的

講演 太田原 高昭

(当研究所・顧問)

○「平成26年度農政講演会」

主 催 いわみざわ地域・農業

## 人 事 異 動

<新 任> 平成27年4月1日付



研究部

専任研究員 山口 和 宏  
(農学博士)



研究部

専任研究員 申 しん どん ちよる 錬 鐵  
(農学博士)

## お知らせ

### 第25回(平成27年度)通常総会の開催

開催日時 平成27年5月28日(木) 午後1時より

開催場所 北農ビル19階 第2～第4会議室  
札幌市中央区北4条西1丁目

#### 提出議題

議案第1号 平成26年度事業報告並びに収支決算について

議案第2号 平成27年度役員報酬額の決定について

議案第3号 平成27年度会費の賦課及び徴収方法(案)について

議案第4号 役員を選任について

### 通常総会特別講演会の開催

開催日時 平成27年5月28日(木) 午後3時(通常総会終了後)

開催場所 北農ビル19階 第2～第4会議室  
札幌市中央区北4条西1丁目

講演テーマ 「**身土不二の原理 黒澤西蔵翁**  
**生誕130年を記念して**」(仮題)

講師 学校法人 酪農学園  
学園長 **仙北 富志和**



## DATA FILE

### 関連事項/DATA

公益社団法人 北海道馬鈴しょ生産安定基金協会  
北海道澱粉工業協会

〒060-0004

札幌市中央区北4条西1丁目1番地  
共済ビル

☎ 011(232)6560

FAX 011(222)1794

剣淵町役場

〒098-0392

上川郡剣淵町仲町37番地1号

☎ 0165(34)2121

FAX 0165(34)2590

一般社団法人 北海道地域農業研究所

〒060-0806

札幌市北区北6条西1丁目4番地2  
ファーストプラザビル7階

☎ 011(757)0022

FAX 011(757)3111

HP: <http://www.chiikinouken.or.jp>

E-mail: [office47@chiikinouken.or.jp](mailto:office47@chiikinouken.or.jp)

## ◆編集後記◆

●今冬は、例年雪の多いと言われる地域で少なく、あまり雪の降らない所で記録的な大雪となった。オホーツク海や道東沖で台風並みに発達した爆弾低気圧が、またかというような頻度で発生し、ドイツニ映画アナ雪のスクリーン

を観るがごとく地域住民や経済に多大な影響を及ぼした。学校は休校でいいなと思っていたが、しつかり補講となり、がっかりした生徒も多かっただろう。温暖化の影響とも、氷河期に向かっているという説もあるが、今年もやつと、「あつたかいんだから」といえる春のスクリーンに切り

替わりだ。●北陸金沢まで新幹線が開通し、石川・富山県では、いろいろなイベントで賑わっている。北海道函館へはあと一年だ。交通網のインフラ整備は確実に進展している。海で隔てられた地域が地続きとなることには、大きな意味がある。また、高速化で行動範囲が広がることで従

来にないメリットが生まれる場合も多い。けれど、逆に、見過ごされてしまうもの、失ってしまうものも多くはないだろうか。普段の生活拠点で必要

なことを棚上げし、一時的な賑わいから各地域で呼び込み競争をしているが、最後は大都市の一人勝ちとなるのが高速化・グローバル化の末路に見える。地域のつながりや助け合いという社会インフラなしに地域振興はない。日常の日々は、そんなに広範囲ではなく、またあまり速くない方が健康的な気がする。●今回から新コーナー「地域農研NOW」をスタートした。当研究所の近況をわかりやすく紹介する場で、会員のアンケート調査や編集委員のアドバイスを基に企画している。今後も通算一〇〇号に向け、誌面のリニューアルに取り組んでまいりたい。

(片岡 省二)